

2022(令和4)年

11月1日発行

特集

- ・第15回川崎国際環境技術展
- ・第19回川崎国際エコビジネスフォーラム

川崎市 環境情報

検索

No.603



GREEN INNOVATION

第15回

川崎国際環境技術展

The 15th Kawasaki International Eco-Tech Fair

持続可能な未来への懸け橋、
かわさきグリーンイノベーション

2022年 **11/17(木)・18(金)**
カルッツかわさき 10:00-17:00

環境分野における優れた技術やノウハウを川崎から国内外に情報発信し、ご参加の皆様様の市場開拓や販路拡大につながることを目的とした展示会「第15回川崎国際環境技術展」を3年ぶりに対面式で開催します！ぜひご来場いただき、この機会をビジネスマッチングのチャンスとしてご活用ください！

開催期間 令和4年11月17日(木)・18日(金)
(両日とも10:00~17:00)

開催場所 カルッツかわさき(川崎区富士見1-1-4)

入場料 無料(入場にはホームページ上での事前登録が必要です。)

出展規模 約110団体



第12回川崎国際環境技術展会場の様子

出展カテゴリ

- ・資源リサイクル技術
- ・エコソリューション
- ・エネルギー関連
- ・持続可能な社会への貢献
- ・ものづくり・AI・IoT技術
(カーボンニュートラルに対応する技術)
- ・支援機関・産学官連携



入場にはHPより来場登録が必要です！
(詳細はホームページをご参照ください。)

かわさきエコテック

検索

公式サイト <https://www.kawasaki-eco-tech.jp/>

来場者登録
事前受付



お知らせ



第15回川崎国際環境技術展を開催します！

特別講演プログラム

11月18日（金）10:30~11:15 大ホール
海外のSDGsへの取組と、
いま日本に必要な考え方

国際ジャーナリスト
モーリー・ロバートソン 氏



11月18日（金）14:00~14:30 大ホール
真のサステナブルとは？
「共創」について考える

株式会社arca CEO/Creative Director
辻 愛沙子 氏



SDGs・脱炭素関連セミナー

11月18日（金）11:20~12:00 大ホール
SDGsの視点から
取組を考える

慶應義塾大学大学院
特任教授
高木 超 氏



11月17日（木）14:00~16:00 中会議室
成長戦略として考えるSDGsとは
～本業で儲けるSDGsを推進するために～

法政大学
デザイン工学部教授
川久保 俊 氏



一般社団法人
日本能率協会
主任講師
中川 優 氏



11月17日（木）16:00~16:30
展示会場内プレゼンステージ
ENEOSの水素社会実現への取組

ENEOS株式会社 水素事業推進部
国内水素サプライチェーングループ
グループマネージャー
中川 幸次郎 氏



問い合わせ：川崎国際環境技術展実行委員会（経済労働局イノベーション推進部）
電話 200-2313 FAX 200-3920 メール 28ecotech@city.kawasaki.jp

お知らせ



「第19回川崎国際エコビジネスフォーラム」を開催します！

今回のフォーラムは、産業と環境が調和した持続可能な都市モデル形成を目指し、循環型経済社会に向けたプラスチックリサイクルをテーマに開催します。プラスチックリサイクルに関する資源循環の世界的潮流や川崎市の取組に加えて、各登壇者からの最新動向等を共有しながら、循環型経済社会の構築に向けたプラスチックリサイクルへの期待や課題等についてパネルディスカッションを行います。（参加無料）

テーマ ▶ 都市と産業の共生に向けて ～循環型経済社会におけるプラリサイクル都市への挑戦～

コーディネーター：国連環境計画（UNEP）プログラムオフィサー 本多俊一氏
パネリスト：（株）JEPLAN、（株）セブン&アイ・ホールディングス
東京センチュリー（株）、環境省、川崎市

- 日時** 令和4年11月17日（木）14:00~15:20
- 会場** カルツかわさき1階 大会議室1~3（「川崎国際環境技術展」と併催）
- 配信** YouTube Liveにて日本語・英語 同時配信
- 定員** 会場70名（事前申込制（先着順）、申込期限11月14日（月）まで）



会場申込はこちら

オンライン配信サイト



日本語 英語

問い合わせ：環境局環境総合研究所事業推進担当 TEL 276-9118 FAX 288-3156

募集



県民参加の森林づくり参加者募集！

公益財団法人かながわトラストみどり財団では、まちのみどりから山のみどりに至る広範囲なみどりを対象に、みどりを守り育てる運動を展開しています。

県民の皆様へ森林づくりを体験していただくために「県民参加の森林づくり活動」を、川崎市市内では、麻生区栗木及び多摩区菅北浦で開催しますので、ふるってご参加ください。（参加無料、荒天中止）



日時	令和5年1月11日（水）午前9時~午前12時	令和5年2月18日（土）午前9時~午前12時
場所	①栗木山王山特別緑地保全地区（麻生区栗木286-2ほか）	②菅北浦緑地（多摩区菅北浦4丁目16-1）

申込期間 各活動月の2か月前の1日から活動日の1週間前まで

申込・問合せ （公財）かながわトラストみどり財団に直接お申込みください。詳しくはホームページを参照ください。
TEL▶045-412-2255 FAX▶045-412-2300 メールアドレス▶midori@ktm.or.jp



▲ホームページ
はこちら

問い合わせ：建設緑政局みどり・多摩川協働推進課 TEL 200-2365 FAX 200-3973



王禅寺エコ暮らし環境館「クリスマス環境教室」のお知らせ

王禅寺エコ暮らし環境館では、「クリスマス環境教室」を開催します。

お弁当のふたやお菓子の袋などを使用したプレスレット作りのリサイクル工作教室やバスボム作りのミニ工作教室、施設内でのスタンプラリー、スケルトン車の展示、分別釣りゲーム、物々交換会などを行います。一部のイベントで事前予約（抽選）のものもありますので、お気軽にお問い合わせください。



スケルトン車展示

●開催日時：令和4年12月3日（土）～4日（日）10：00～15：00

●開催場所：王禅寺エコ暮らし環境館
（麻生区王禅寺1285番地 王禅寺処理センター内）

●申込方法：事前予約は11月20日（日）まで。参加費無料

※新型コロナウイルスの影響でイベント日程の縮小や内容の変更をさせていただく場合があります。また、感染症対策として入場口での検温及びご連絡先等をご記入いただけます。



王禅寺エコ暮らし環境館
ホームページはこちら▶



問い合わせ：王禅寺エコ暮らし環境館 TEL 712-4637 FAX 712-4638

お知らせ



「脱炭素アクションみそのくち広場」を開催します

脱炭素モデル地区『脱炭素アクションみそのくち』の取組に参加する事業者・市民団体が集まり、武蔵溝ノ口駅前前でイベント「脱炭素アクションみそのくち広場」を開催します。

各社の取組に関連したブースに加え、今年は高津区制50周年記念企画やJRの南武線イベントともコラボし、脱炭素にちなんだ様々な体験が楽しめます。各会場をめぐるスタンプラリーも実施します。事前予約・申込は不要です！

日時 令和4年11月12日（土）11：00～16：00

場所 JR武蔵溝ノ口駅南北自由通路 ほか

出展者 JR武蔵溝ノ口駅、スナイプバレー合同会社、かわさき生活クラブ生活協同組合、かわさきかえるプロジェクト、（株）JEPLAN、（株）セブソーイレブン・ジャパン、東急（株）、東京電力パワーグリッド（株）、富士通（株）、（株）丸井（マルイファミリー溝口）、高津区役所、横浜トヨペット（株）



（ブースの例）
燃料電池ハイブリッド車
「HYBARI」モックアップ



詳しくはこちら▶



問い合わせ：環境局脱炭素戦略推進室 TEL 200-3871 FAX 200-3921

お知らせ



エコドライブ講習会開催／産業道路のクリーンライン化の取組について

トラック向け

エコドライブ講習会を開催します！

事業所内等におけるエコドライブの普及及び推進役となりうる人材を育成することを目的に、トラック向けエコドライブ講習会を開催します！

日時 令和4年11月18日（金）
15：00～16：00（開場／14：30）

場所 第4庁舎 2階ホール

タイトル ようこそエコドライブトレーニング

講師：三菱ふそうトラック・バス株式会社

申込み方法など

エコドライブ講習会に関する詳細はコチラ▶

（市ホームページ）



産業道路の クリーンライン化

キャンペーンに参加
してみませんか？

大気汚染物質の濃度が高くなりやすい冬季において、産業道路沿道の大気環境改善のため、次の取組にご協力をお願いします！

実施期間：令和4年11月～令和5年2月

～取組項目～

- ・環境にやさしい自動車を使う
- ・エコドライブを実践する
- ・中央寄り車線を通行する
- ・公共交通機関を利用する
- ・う回りルートを選ぶ



詳細はコチラ！

問い合わせ：環境局地域環境共創課 TEL 200-2531 FAX 200-3921



浮島埋立処分場における放射能濃度等測定結果(2022年9月)

市では、ごみ焼却灰の埋立に伴い、廃棄物の最終処分場である浮島埋立処分場において、敷地境界の空間放射線量（ガンマ線）及び内水の放射能濃度（放射性セシウム濃度）について測定を行っています。9月の測定結果は次のとおりです。詳しくは市ホームページをご覧ください。

	測定値	測定日	基準等	測定頻度
空間放射線量 (単位: $\mu\text{Sv/h}$)	0.02 ~ 0.04 $\mu\text{Sv/h}$	9月6日~9月27日	国の基準値 0.23 本市の目安値 0.19	週1回
埋立処分場内水 (単位: Bq/L)	3.2Bq/L	9月8日	国の目安値 75 本市の管理目標値 10	月1回

●詳しくは市ホームページをご覧ください。



問い合わせ：環境局処理計画課 TEL 200-2590 FAX 200-3923



大気環境 (2022年9月)

- 二酸化窒素 (NO₂): 一般局は全局で日平均値が0.06ppm以下でした。自排局は全局で日平均値が0.06ppm以下でした。
- 浮遊粒子状物質 (SPM): 一般局は全局で環境基準の短期的評価に適合しました。自排局は全局で環境基準の短期的評価に適合しました。
- 光化学オキシダント (O_x): 市内に光化学スモッグ注意報は発令されませんでした。
- 微小粒子状物質 (PM_{2.5}): 一般局は全局で日平均値が35 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下でした。自排局は全局で日平均値が35 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下でした。

		二酸化窒素(NO ₂)			浮遊粒子状物質(SPM)			微小粒子状物質(PM _{2.5})			
		月平均値 (ppm)	日平均値が0.04ppmを超過した日数(日)	日平均値が0.06ppmを超過した日数(日)	日平均値が0.06ppm以下の日数割合(%)	月平均値 (mg/m ³)	環境基準を超過した日数(日)	環境基準に適合した日数の割合(%)	月平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	日平均値が35 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ を超過した日数(日)	日平均値が35 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下の日数割合(%)
一般環境大気測定局	大 師	0.012	0	0	100	0.014	0	100	8.1	0	100
	田 島	0.012	0	0	100	0.014	0	100	10.0	0	100
	川 崎	0.013	0	0	100	0.013	0	100	7.8	0	100
	幸	0.010	0	0	100	0.013	0	100	7.0	0	100
	中 原	0.010	0	0	100	0.013	0	100	7.3	0	100
	高 津	0.009	0	0	100	0.014	0	100	7.4	0	100
	宮 前	0.008	0	0	100	0.013	0	100	6.9	0	100
	多 摩	0.007	0	0	100	0.011	0	100	7.2	0	100
	麻 生	0.007	0	0	100	0.011	0	100	7.2	0	100
平 均	0.010	—	—	100	0.013	—	100	7.7	—	100	
自動車排出ガス測定局	池 上	0.020	0	0	100	0.017	0	100	8.3	0	100
	日 進 町	0.013	0	0	100	0.012	0	100	7.3	0	100
	富士見公園	0.015	0	0	100	0.018	0	100	8.2	0	100
	遠 藤 町	0.018	0	0	100	0.012	0	100	----	----	----
	中原平和公園	0.010	0	0	100	0.013	0	100	7.5	0	100
	二 子	0.020	0	0	100	0.012	0	100	7.8	0	100
	宮前平駅前	0.012	0	0	100	0.014	0	100	7.3	0	100
	本 村 橋	0.011	0	0	100	0.013	0	100	7.0	0	100
	柿 生	0.009	0	0	100	0.012	0	100	9.2	0	100
平 均	0.014	—	—	100	0.014	—	100	7.8	—	100	

注1：本データは最終確定値ではありませんので、後日修正することがあります。

注2：本表中のSPMにおける環境基準評価は、当月の測定結果について短期的評価を行ったものです。

環境基準

- 1 二酸化窒素：1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下
- 2 浮遊粒子状物質：1時間値の1日平均値が0.10mg/m³以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m³以下
- 3 微小粒子状物質：1年平均値が15 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下であり、かつ、1日平均値が35 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下

●詳しい測定データは、市のホームページまたは下記までお問い合わせください。

<https://www.city.kawasaki.jp/kurashi/category/29-1-10-2-1-0-0-0-0.html>



問い合わせ：環境総合研究所地域環境・公害監視担当 TEL 276-9096 FAX 288-3156

公害病被認定患者数1,142人
(認定者総数6,056人—認定失効者数4,914人)
認定失効者数4,914人
(治癒等2,103人+死亡者数2,811人)
令和4年9月末現在 (健康福祉局)

発行編集
川崎市環境局総務部企画課
電話 044 (200) 2386 (直通)
E-mail 30kikaku@city.kawasaki.jp

